

# 大学の 仲間たち



和名 ヒカゲチョウ  
学名 *Lethe sicelis*  
科 ジャノメチョウ科  
開張 55mmくらい

## ヒカゲチョウ(ナミヒカゲ)

中型のジャノメチョウ科である。本科は大きくジャノメチョウとヒカゲチョウの仲間からなるが、両仲間とも、他のチョウの仲間が日向を好むのに対して、むしろ日陰を好む傾向がある。またチョウの羽の色彩は一般的に鮮やかであるが、本科のものはむしろ褐色から黒褐色と地味な色彩のものがほとんどであり、これにジャノメチョウの由来ともなっている「蛇の目」模様を羽にもつ。その「蛇の目」模様が目立つものをジャノメチョウと呼び、この模様がそれほど目立たないものをヒカゲチョウと呼んでいる。本種も「蛇の目」をもつがそれほど顕著でなく、しかもこの仲間では普通種なので、ただのジャノメチョウ、あるいはナミヒカゲとも呼ばれる。幼虫はタケやササの仲間を食べて育ち、本構内にもこのような植物が存在するが、私はまだ幼虫を確認することがない。また竹藪などの茂みがある所では本種は多数見られるが、本構内にはそのような日陰が多くなく、あまり見かけない。構内やその周辺での本種の発生は、初夏と秋初めの2回と想像される。

(自然環境教育センター長 前田喜四雄)

**URL** <http://www.nara-edu.ac.jp/ECNE/index.htm>



奈良教育大学 広報誌

第20号 平成18年3月24日 編集／広報・情報公開委員会 発行／国立大学法人奈良教育大学  
〒630-8528 奈良市高畑町 ☎0742-27-9105 ☎0742-27-9141  
<http://www.nara-edu.ac.jp/>